

3、予防接種

留学する方は受けることが義務づけられている予防接種。わたしも、このことを知ってはいましたが、予防接種に行く時間がとれなかったので先延ばしになっていました。しかし、出発が近づいてきたので今日予防接種を受けてきました。そこで、私が受けていると勘違いしていた予防接種を受けていなかったことが判明しました。

そのため、出発の四日前に再び予防接種を受けなければいけなくなってしまいました。私の確認が甘かったためか、お医者さんや看護婦さんも「あと一週間遅かったらアウトでしたね」といわれてしまいました。本当に今日予防接種ができてよかったと思います。オレゴン州は義務づけられている予防接種の数が比較的少ないそうです。州や国によってはどっさりと予防接種が必要なところもあるらしく、本当にオレゴン州を選んでよかったなと思いました。

渡航準備は早くやっておくべきだったと改めて思いました。しかし、これで準備が終わったわけではないので英文の説明書に辞書を駆使し解説して、準備の不足がないように万全を期したいと思います。

4、三年の夏休み in Japan

私はこの日本での一ヶ月ばかりの夏休みをアメリカに行ったらあまり経験できない「和」をテーマに行動しようと思います。特に和食を極めたいと考えています。

まず夏休みの始まりの日には寿司を食べました。湯葉はほとんどここ一週間毎日食べました。食べてばかりではいけないと思い、日本食をつくれるようになろうと簡単な料理を母から教わり日々奮闘中です。

日本の夏といえば花火大会です。今年は二回行きました。そこで写真をとってホストファミリーに日本の夏を紹介しようと思っています。夏祭りもおもしろいので行ってみようと思います。

次に、留学した私の知り合いに現地の様子を訪ねたりして情報収集をしています。日本から持って行ってよかったものは、お餅と電気湯沸かし器だったそうです。私もこれはもっていいこうと思います。

そして忘れてはならないのが英語の学習です。夏休みに入っすぐに、松本先生をはじめ山田先生・娘さんを講師とする授業を受けました。この授業は私が今まで受けてきた中で一番密度の濃い授業だと思いました。夏休みに英語の学習を

怠らないためにもそれなりの目標を立てることが必要なのではないかと思います。私は学校に行くことでやる気が出るほうなので、夏休み後半にも英語の授業をとりました。授業のないときにだらけてしまっただめなので、自分への課題もかすことにしました。それは一日に一つのエッセイを書くことです。日本でもまずできることはライティングだと思うのでエッセイを何度も書いて慣れることはアメリカへ行ってからの自分の自信へとつながると考えたからです。



クラスの打ち上げコンパにて (右：山田先生)

★

このようにして私の日本での夏休みはあっという間に終わっていつの間にかオレゴンへ行く日がきてしまうと思います。

アメリカに行ったら、いままで体験できなかったようなことがいろいろできると思います。一年という限られた時間でどれだけのものを得られるかというのは全て私の行動次第だと思います。自分は何のために留学したのかということもいつも念頭に置き日々努力していきたいと思います。自分の意志を強く持って、一年後に新たな自分になれるように充実した楽しい留学生活を送りたいです。

(8月10日執筆)



堀 真知子
ほり まちこ
早稲田大学理工学部3年
社会環境工学専攻
University of Oregon
留学準備中

編集長から一言

堀さんの初登場です。出発直前の思いを語っています。堀さんは、私のクラスの受講生で、一年間のエッセイをボランティアで引き受けてくれました。

「自分探し」が留学の目的の一つです。「はじめに勉強だけして、社会に出たら・・・？」と、個別カウンセリングで私に不安を語っていました。

その彼女が、留学を通して、何をつかみ、どう変わってくのか、応援しながら、みてみましょう。がんばれ、堀さん。